

キャンドルナイト、式典司会、ビデオ撮影

宇野港開港90年イベント

宇野港開港90周年を祝って21日、同港第1突堤一帯で記念イベント（県など主催）が開かれた。市内3高校の生徒が得意分野で協力し、盛り上げに一役買った。

玉野商工高1〜3年生有志25人は20、21日夜、港を彩るキャンドルナイトに参加。あらかじめ表

現するメッセージを考え、21日はろうそくを並べる作業も行った。夕刻、火をともしと「90th Anniversary sary」の文字が浮かび、一帯は幻想的な雰囲気にも包まれた。2年大賀奏英さん（17）は「多くの案が出て、それぞれの思いがあることが分かった。きれいに光って達成感でいっぱいです」と喜んだ。

市内3高校生 盛り上げに一役

玉野高1、2年生5点に活動するアイドル人は、瀬戸内地域を拠点グループ「STU48」の劇場船で行われた式典の司会などを担当。

放送部の2年生2人が落ち着いた話しぶりと円滑な進行で、大役を無事に果たした。

光南高情報科1年生4人は、式典と講演の様子をビデオ撮影。式典終了後に、産業振興ビルで映像を流した。後日編集し、県に記録として残すという。

新型コロナウイルスの影響で学校行事が中止や縮小に追い込まれる中、思い出になればと県が協力を呼び掛け、各校が応じた。

（西崎哲也）



メッセージが浮かび上がるよう、ろうそくを並べる玉野商工高生



宇野港開港90周年を記念したキャンドルナイト



式典の司会を務める玉野高放送部員

（C）山陽新聞社 無断複製・転載を禁じます。